

平成17年 国勢調査速報！

秋田市の人口 333,047人

東北6県の県庁所在都市と中核市の状況 (印は中核市)

	世帯数	平成17年			平成12年	前回調査との比較	
		総数	男	女	人口(人)	増減数(人)	増減率(%)
★秋田市	131,249	333,047	158,090	174,957	317,625	15,422	4.86%
青森市	118,361	311,492	145,956	165,536	297,859	13,633	4.58%
盛岡市	117,921	287,186	137,233	149,953	288,843	△1,657	△0.57%
仙台市	439,282	1,024,947	500,478	524,469	1,008,130	16,817	1.67%
山形市	93,638	255,959	122,861	133,098	255,369	590	0.23%
福島市	108,697	290,867	139,991	150,876	291,121	△254	△0.09%
★郡山市	126,267	338,830	167,057	171,773	334,824	4,006	1.20%
★いわき市	128,552	354,403	172,118	182,285	360,138	△5,735	△1.59%

旧1市2町の状況

		平成12年	平成17年	増減数(人)
旧秋田市	人口(人)	317,625	314,956	△2,669
	総数	151,918	149,408	△2,510
	男	165,707	165,548	△159
旧河辺町	世帯数	122,971	125,949	2,978
	人口(人)	10,669	10,243	△426
	総数	5,147	4,905	△242
旧雄和町	男	5,522	5,338	△184
	世帯数	3,025	3,127	102
	人口(人)	8,352	7,848	△504
合計	総数	4,082	3,777	△305
	男	4,270	4,071	△199
	世帯数	2,173	2,173	0
合計	人口(人)	336,646	333,047	△3,599
	総数	161,147	158,090	△3,057
	男	175,499	174,957	△542
	世帯数	128,169	131,249	3,080

平成17年の数字は速報値です。今後、総務省が公表する「確定値」と異なる場合があります。

問い合わせ

情報政策課調査統計担当tel(866)1964

いよいよ人口減社会に



日本の人口が
戦後初めて前年を下回る

平成十七年十月一日に行われた国勢調査の速報値が発表されました。

総務省統計局によると、日本の人口は一億二、七七六万人となり、平成十二年の調査から八三万人増加、増加率は〇・七％で戦後最低を記録しました。

さらに、今回の国勢調査の数値をもとに、過去四年間の推計人口を補正した結果、一年前(平成十六年十月一日現在)と比較、約二万人下回っていることがわかりました。日本の人口が前年を下回った

のは戦後初めてのこと。人口の右肩上がりはいよいよ終わりを告げ、今後は人口減少を視野に入れた日本社会を考えていかなければなりません。

旧秋田市の人口も
調査史上初めて減少

秋田市の人口は三三万三、〇四七人で、前回調査から一万五、四二二人増加していますが、これは市町合併によるもので、旧一市二町それぞれの人口を見ると(右表)いずれも減少しています。

国勢調査で旧秋田市の人口が減ったのは、大正九年の第一回調査以来初めて。秋田市も、少子高齢化、人口減少という新しい時代に突入していきます。



ピンポン賞の
戸嶋キサ子さん(山王)

センサスくんクイズ
当選者発表！

秋田市の人口を予想するセンサスくんクイズには二〇九件の応募がありました。

ズバリ当たったかたはいませんでした。正解数よりわずかに八人少ない、三三万二、八五八人と予想した戸嶋キサ子さん(山王)がピンポン賞となりました。

また、準ピンポン賞二人、センサス賞三人、残念賞(十五人)のかたは、賞品の発送をもって発表とかえさせていただきました。ご応募ありがとうございました。

人口減を予想し、
当たってびっくり！

「出生より死亡が多い...」「転出も多いのでは...」と自分なりにいろいろ考えて、昨年八月の人口三万五、四五五人を参考に、それよりも少ないのではないかと予想しました。宝くじも当たったことがないのに、当選して本当にびっくりです。



ヤートセ飛び入りで寒さも吹っ飛ばす！

河辺雄和 ほっとライ!



ガンダムの頭部(実物大だそうです！)



ぼくらが作ったドラえもん！

こちらは雪を楽しむむ明るい冬の話題。一月二十八日の土曜日、河辺総合福祉交流センター前で、「秋田・河辺冬まつり」が開かれました。

会場に入ると、高さ四メートルもある六つの雪像がお出迎え。雪像コンテストで優勝した河辺岡村町内子ども会の「ガンダム」をはじめ、人気のアニメキャラクターをかたどった雪像がズラリ！作業の細かさ目がいっく作品ばかりでした。

雪のステージでは河辺太鼓やヤートセ踊りなどが披露され、地元産の食材を使ったおいしい鍋も大人気。豪雪のため開催が危ぶまれましたが、来場者には、心も体もほっとする温かい冬まつりになりました。

秋田・河辺冬まつり
雪を楽しむ、
心も体もホット！



倒木をくぐって。変化に富んだコースがまた楽しいんです

かわべ里山スノーハイイク
水墨画のような
雪景色にうっとり

夏や秋とはまたちがった表情を見せる名勝に、しばしうっとり…。

一月二十八日、市町合併一周年を記念し、あきた山の学校とユフォーレの共催で、「かわべ里山スノーハイイク」が開かれました。

参加者は、雪の上を簡単に歩けるスノーシュー(昔のかんじきのようなもの)に履き替え、だれの足跡もついていない雪原へ。河辺岩見の伏伸の滝や殿淵、岩見ダム周辺をゆっくり散策しました。

記録的な大雪をもたらししている厳しい冬ですが、この日はやはり、水墨画のような雪景色を堪能させてくれた自然に感謝したくなりました。



「おや、上手だごど」

手の平や足の指を使ってわらを編みあげる同好会の名人技を見ながら、参加者は、自分のペースでゆっくり時間をかけてぞうりを編み込みました。できあがりの形が左右ちよつぴり不ぞろいでしたが、それも手作りのいいところ。さつそく履いて、素足でわらの感触を楽しんでいました。

雄和公民館のわんぱく王国

名人に学ぶ！
自分だけの「わらぞうり」



わら細工名人とのおしゃべりにニッコリ！

「ほらこんなに長くなったよ！」。わらを編んでできた縄を手に笑顔の子どもたち。

一月十四日に行われた雄和公民館の「わんぱく王国」には、親子十組が参加。新波わら細工同好会のみなさんによる指導のもと、一生懸命編んだ縄を使ってぞうり作りに挑戦しました。